



LEICA SL3

FIRMWARE UPDATE 2.0.1

NEW

ホワイトバランス/ISOロック (動画) :

ホワイトバランスのオートISOとオートWB設定にロック機能が追加されました。これにより、動画撮影中、ISO値やオートホワイトバランス設定は、録画を停止するかメニュー設定で変更するまで変更されません。

ジョイスティック

_割り当て可能な機能の選択肢が拡張:

初期設定: AFs

MFLレンズ、ライカMLレンズ、メカニカルアダプターを使用の際にも機能拡大が割り当て可能に

_新機能クリックとホールドがAF-L、AE-L、AF-L + AE-Lに追加:

クリックに設定すると、ジョイスティックを一度押してロック、もう一度押してロックを解除することができ、ジョイスティックを押し続ける必要がなくなりました。

_ジョイスティックに割り当て可能な新機能:

ジョイスティックにAF-ONを割り当てると、シャッターボタンでの測距機能はオフになり、ジョイスティックを押すと測距が行われます。

改善機能

ユーザープロファイル：

将来のファームウェアアップデート用の準備バージョン2.0.0以降のアップデート後は、自動的にユーザープロファイル、言語、時刻、日付が引き継がれ、再設定をする必要がなくなりました。

サムホイール：

サムホールがファンクションキーとして使用可能に

遠近補正：

連続撮影 (2fps、4fps、5fpsに設定時のみ) の際に遠近補正機能の使用が可能に

連続撮影：

15fpsに設定時の撮影開始遅延を700ms短縮

コントロールセンター：

接続設定用アイコン各種とコントロールセンター上の表示箇所を最適化
Bluetooth (📶/📶)、Wi-Fi (📶/📶)、ケーブル(🔌/🔌)

ストレージ設定：

ストレージ設定DNG+JPGをCFeとSDに (Backup) を最適化
使用中のメモリーカードのうち1枚が容量や機能上の理由で使用できない場合は、バックアップ機能が使用できないことを示す警告メッセージが表示されます。

ユーザープロファイル：

AFフレームサイズの設定内容がユーザープロファイルに保存されるようになりました。

カメラメニュー：

「< (戻る)」ボタンがカメラメニュー左上に表示されるようになり、よりメニュー操作が便利に

カメラメニュー：

メニュー項目WLANがカメラ設定のサブメニューに構成変更

カメラメニュー：

新たなデザインのフラッシュアイコン

撮影モード：

1コマ撮影の際のブラックアウト時間を約310msから約250msに最適化

再生モード:

同時に複数枚の画像を削除する際の操作がより便利に

専用アプリLeica FOTOSへの接続:

他のスマートフォンがすでにカメラのWi-Fiに接続されている場合、Leica FOTOSに接続できないという問題を解決

Exif 3.0:

Exif 3.0およびGPSバージョン 2.4.0.0に対応

メカニカルシャッタースピード:

ハイブリッドシャッターを使用時、1/5000秒、1/6400秒、1/8000秒に設定時はメカニカルシャッターを使用

ファームウェア アップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。また、アプリ「Leica FOTOS」のユーザーは、ファームウェアのアップデート情報をアプリ内で自動的に受け取ることができます。

ファームウェアのアップデートは以下の方法で行うことができます。

- 楽にアプリ「Leica FOTOS」から
- カメラメニューから

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- メインメニューでカメラ情報を選択する。
 - 現在のファームウェアバージョンが表示されます。



ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、以下のサイトからご覧いただけます。

<https://club.leica-camera.com>

ファームウェアをアップデートする

ファームウェア アップデートを中断すると、カメラに重大かつ修復不可能な損傷を与える可能性があります。

ファームウェアのアップデート中には以下の事項を順守してください。

- カメラの電源を切らない。
- メモリーカードを取り出さない。
- バッテリーを取り出さない。
- レンズを取り外さない。

メモ

- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。
- **カメラ情報**のサブメニューにて国別に承認登録マークや番号を確認することができます。

使用前の準備

- バッテリーを満充電し、カメラに入れる。
- メモリーカードに他のファームウェアが保存されている場合は、必要のないものを消去する。
 - メモリカードに保存されているすべての画像をバックアップしてから、カメラでフォーマットすることをお勧めします。
(注意：データ消失!フォーマットするとすべてのデータが削除されます。元に戻すことはできませんのでお気をつけください。)
- 最新のファームウェアをダウンロードする。
- メモリーカードに保存する。
 - ファームウェアファイルは必ずメモリーカード最上位階層に保存してください。下位階層では読み込みができません。
- メモリーカードをカメラに挿入する。
- カメラの電源を入れる。

専用アプリ「Leica FOTOS」から

アプリ「Leica FOTOS」のホーム画面にてカメラのファームウェア・アップデート情報を受け取ることができます。

→ アプリ「Leica FOTOS」の指示に従う。

メモ

- カメラのファームウェアアップデート機能はアプリ「Leica FOTOS」のバージョン4.8.0以降のものが必要です。
- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。

カメラメニューから

→ 準備する。

→ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。

→ **Camera Firmware Version**を選択する。

→ **アップデートを開始**を選択する。

- アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。

→ バージョン情報を確認する。

→ **はい**を選択する。

- **プロフィール情報をSDカードに記録しますか?**というメッセージが表示されます。

→ **はい**または**いいえ**を選択する。

- アップデートが自動的に開始します。
- 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
- 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。

→ カメラの電源を入れなおす。

メモ

- 再起動後には、日付、時刻、言語を再設定する必要があります。確認メッセージが表示されず。

レンズのファームウェアをアップデートする

ファームウェアのアップデートは、ライカSLレンズだけでなく、Lマウントアライアンスのすべてのレンズに行うことができます。

通常、カメラの最新バージョンのファームウェアとともにレンズ ファームウェアも同時にインストールされるため、手動で行う必要はありません。ファームウェアのアップデート中に装着されているSLレンズのファームウェアが自動的にアップデートされます。レンズを交換した際にアップデートが必要な場合は、カメラにメッセージが表示されます。

カメラのファームウェアアップデートに関する注意事項は、このファームウェアアップデート時にも適用されます。

- 準備する。
- メインメニューでカメラ情報を選択する。
- Lens Firmware Versionを選択する。
- アップデートを開始を選択する。
 - アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- バージョン情報を確認する。
- はいを選択する。
 - アップデートが自動的に開始します。
 - 処理中は、LEDランプ（下）が点滅します。
 - 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- カメラの電源を入れなおす。

ISO設定 (ライブビュー時)

ISO感度

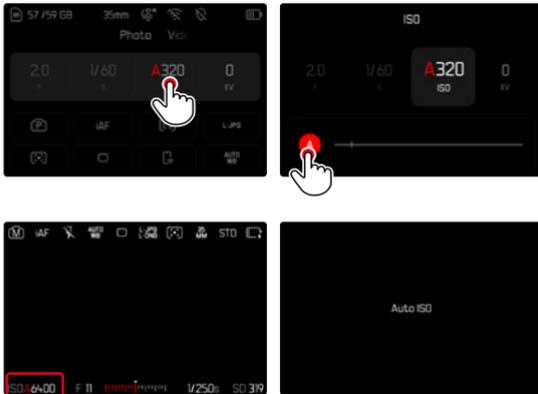
ISO感度はISO50～100000の範囲で設定可能で、必要に応じて手動でシャッタースピードや絞り値を各状況にあった値に設定することができます。

マニュアル設定を使用すると、オートISO設定により使用可能なシャッタースピードと絞り値の組み合わせが増え、希望の組み合わせが見つかりやすくなります。オート設定中は、被写体の内容などによって、組み合わせの優先順位を設定することもできます。

初期設定：**オートISO**

オート

周囲の明るさや、シャッタースピードと絞り値の組み合わせに応じて自動でISO感度を設定できる機能です。この機能を絞り優先AEモードと併用することで自動露出制御範囲を広げることができます。オートISO設定は1/3EVステップで調整することができます。



→ コントロールセンターでISOを選択する、または設定ダイヤル（左）を回す。

→ Aを選択する。

メモ

- この機能はCineモードでは使用できません。

ISO感度自動設定（静止画/動画）

設定ダイヤル（左）にはISO機能が割り当てられていて、ISO値をリアルタイムでマニュアル調整することができます。設定可能なすべてのISO値が選択可能です。オートISOにも設定可能です。設定ダイヤル（左）を回し最小ISO値に達すると、オートISO設定への切り替えを示す「**ISO**」が表示されます。ジョイスティックとサムホイールを使用し、「**ISO**」と「**ISO**」を切り替えることができます。

ライブビューモード時

- 撮影モード時に設定ダイヤル（左）に回して最小ISO値に設定する。
 - 「**ISO**」が表示されます。
- ジョイスティックを左に押す。
 - 「**ISO**」が表示されます。

ISOロック自動設定（動画のみ）

周囲の明るさや、シャッタースピードと絞り値の組み合わせに応じて自動でISO感度を設定できる機能です。撮影開始時に決定されたISO値で撮影が続けられるようにISO値をロックすることができます（**ISO**）。

コントロールセンターから



ライブビューモード時

- 撮影モード時に設定ダイヤル（左）に回して最小ISO値に設定する。
 - 「**ISO**」が表示されます。
- ジョイスティックを左に押す、またはサムホイールを回す。
 - 「**ISO**」が表示されます。
- ジョイスティックを左に押す、またはサムホイールを回す。
 - 「**ISO**」が表示されます。

メモ

- 撮影中にISO値を固定した場合（**ISO**）、ジョイスティックを右に押してロックを解除することができます。表示が「**ISO**」か「**ISO**」または「**ISO**」に切り替わります。

ホワイトバランス

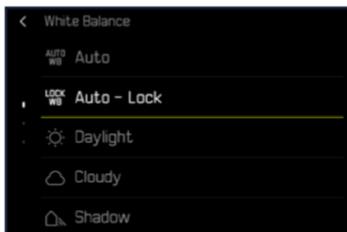
(動画モード)

ホワイトバランスは、光源に応じて自然な色合いで撮影できるようにするためのものです。被写体の中の特定の色を白く写し出すように設定し、この白に基づいて色合いを調整します。

以下の設定から選択できます：

- オート
- ロック機能付きオート
- プリセット
- マニュアル設定
- 色温度を設定する

初期設定：**オート**



メモ

- 動画撮影中にFNボタンとサムホイールを使用して、ホワイトバランスを変更することができます。
- **オート**から**オート(ロック)**または他の固定色温度への切り換えが可能です。

ジョイスティックの機能

(撮影モード時)

静止画撮影モード時に、ジョイスティックには様々な機能を割り当てることができます。AFモードとMFモードのそれぞれで、個別に設定します。

AFモード

- メインメニューで**カスタマイズ**を選択する。
- **ジョイスティック**を選択する。
- **AFモード**を選択する。
- 希望する設定を選択する。
(**AF-L**、**AE-L**、**AF-L + AE-L**、**AF-ON**)

メモ

- ・ **AF-ON**を割り当てると、シャッターボタン（半押し）での測距機能はオフになります。ジョイスティックを押すと測距(**AF**、**AFs**、**AFc**)が行われます。ライブビュー時にはアイコンが表示されず、ジョイスティックを押すとAFが起動しますがAEは起動しません。

MFモード

- メインメニューで**カスタマイズ**を選択する。
- **ジョイスティック**を選択する。
- **MFモード**を選択する。
- 希望する設定を選択する。
(**拡大**、**AFs**、**AFs + AE-L**、**AFc**、**AFc + AE-L**、**AE-L**)

操作方法

初期設定：**ホールド**

- メインメニューで**カスタマイズ**を選択する。
- **ジョイスティック**を選択する。
- 操作方法にて**ホールド**もしくは**クリック**を選択する。

ボタンロック

- メインメニューで**ショートカット設定**を選択する。
- **ジョイスティック**を選択する。
- **ボタンロック**を選択する。
- 希望する設定を選択する。
 - **クリック**
 - ・ ジョイスティックを押すと、設定に応じて**AF-L**、**AE-L**、**AF-L + AE-L**が起動します。測距に成功すると、測距フレームが緑色に点灯し、**AE-L**の場合はフッターに対応するアイコンが表示されます。
 - ・ ジョイスティックを全押しするまで測定内容が保存されます。
 - **ホールド**
 - ・ ジョイスティックを長押し中は**AF-L**、**AE-L**または**AF-L + AE-L**の設定内容が保存されます。
 - ・ 手を離すとロックが解除されます。